

こたえ ならべ方のきまり

はってん
発展 ②

- ① おはじきを、正方形の形にならべます（中はつめません）。1辺のこ数と、全部のこ数の関係を表にしましょう。

1辺のこ数（こ）	2	3	4	5	6	7	10
全部のこ数（こ）	4	8	12	16	20	24	36

1辺が1こふえると、全部のこ数は 4 こふえる

1辺のこ数を□こ、全部のこ数を○ことして式に表すと

$$(\square - 1) \times 4 = \bigcirc$$

全部で100このとき、1辺のこ数は 26 こ

- ② 1辺が1cmの正方形のタイルを、1だん目に1まい、2だん目に3まい、3だん目に5まい…と、ピラミッドの形にならべます。

だんの数（だん）	1	2	3	4	5	6
いちばん下のだんのまい数	1	3	5	7	9	11

だんの数（だん）	1	2	3	4	5	6
全部のまい数（まい）	1	4	9	16	25	36

10だんのとき、全部のまい数は 100 まい（□×□）

おうちの方へ

- ①：角のおはじきを2回数えないように、1辺から1こへらした（□-1）こが4つ分と考えます。 $100 \div 4 = 25$ 、 $25 + 1 = 26$ こ。
- ②：下のだんは2こずつふえ（ $2 \times \square - 1$ ）、全部のまい数は1、4、9、16…と「だんの数×だんの数」になります。